

笑顔広がり！

千葉市立土気南小学校 五年 近藤 花香

突然ですが、みなさんにとって笑顔になれる食べ物は何だと思いますか？私は果物だと思います。なぜなら果物は、酸味や甘味があつておいしだけでなく、栄養もあり、宝石のようにつやつやしてて、見た目もとてもかわいらしいからです。

これほど、栄養がありおいしい果物に仕上がるのは、果物農家の人々が、おいしい果実をつけてもらうために、品質が悪い実をつみ取ったり、日光が葉にたくさんあたるように、いらない枝を切るなどして、努力と工夫を日々重ねて作り上げているおかげなのです。しかし大切に育てた果物が、台風などの風水害で木がたおれたり、実が落ちて傷がついてしまったり、また、熊や鳥に食べられたりする被害もあります。それでも農家の人々は生活を維持するために果物を作るのをあきらめずに、対策や工夫を更に重ねているのです。私の祖母の家では果物ではないけれど、さつまいもを育てていました。しかし野ねずみなどに食べられてしまい今年はまだ良いさつまいもができませんでした。けれど祖母は、「来年は良いのがとれるといいね。おいしいのをまた送ってあげるよ。」と言っていました。そういうあきらめない言葉を聞いて、私も色々な事をあきらめずにがんばり続けようと思いました。

私の手元に果物が来るまでに色々な努力や工夫をされて来ていると思うと、一つ一つ大切に味わいたいと思いました。

スーパーには型の良いものばかりそろえてありますが、傷がついても、その果物が食べられないわけではないのでこれからの世界の環境のためにも農家の人々に感謝の気持ちを持つて食べればきつと笑顔は無限に広がり、平和な世の中になるのだと私は願っています。